

AEDが救う大切な命

市内各施設での設置が進んでいます

市では、大切な命を守るため、各施設へのAED(自動体外式除細動器)の設置を推進。救命救急体制の強化を図っています。AEDの整備にあたっては、寄附による財源が活用されていて、平成20年度までに各施設に30台のAEDが配備される予定です。

AEDとは

突然起こる心臓停止の事故の際、電気ショックを与えることで救命することができる機器のことをAEDといいます。突然死の原因となる「心室細動」が起こると、心臓がけいれんし、全身に血液を送っていた動きが停止してしまいます。人



工呼吸や心臓マッサージでは、心臓の働きを正常に戻すことができない場合があります。一刻も早く電気ショックを与える必要があるのです。

心室細動が起こってから電気ショックを行うまでの時間が、1分経過する毎に、生存退院のチャンスが7〜10パーセントずつ低下するといわれています。大切な命を救うために、市ではAEDの設置を進めています。

イベントなどへの貸出も

各種イベントや地域行事など、万ーの場合に備えるために、市ではAEDの貸し出しを行っています。問い合わせは市福祉事務所社会福祉課(名寄庁舎2階) 01654 2111 内線3221(まで)。

設置施設状況

既に設置されている施設
一部公共的団体が保有する機器を含んでいます。
市役所名寄庁舎
(貸出用を含め2台)

- 市役所風連庁舎(保健係)
- 総合福祉センター
- 風連福祉センター
- スポーツセンター
- なよろ温泉サンピラー
- ピヤシリスキー場
- 風連B&G海洋センター
- 名寄中学校
- 名寄東中学校
- 智恵文中学校
- 風連中学校
- 風連日進小中学校
- 名寄小学校
- なよろ健康の森管理棟

企業などからの寄附によって、全ての小中学校を含む施設に30台のAEDが配備される予定です。

中でも、株式会社豊凜からの寄附によって、平成18年度で3台、平成19年度6台、平成20年度では14台の機器を購入(購入予定を含む)することができました。

今後、設置予定の施設

- 名寄南小学校
- 名寄東小学校
- 名寄西小学校
- 豊西小学校
- 中名寄小学校
- 智恵文小学校
- 風連中央小学校
- 東風連小学校
- 風連下多寄小学校
- 特別養護老人ホーム清峰園
- 特別養護老人ホーム
- しらかばハイツ
- 南水泳プール
- B&G名寄海洋センター
- 保健センター



機器整備には寄附が活用されています。